

議案第1号

平成30年度西宮市都市交通会議決算(案)について

○添付資料

資料 「平成30年度西宮市都市交通会議決算報告書(案)」

平成 3 0 年 度

西宮市都市交通会議

決算報告書 (案)

平成30年度 西宮市都市交通会議 決算報告書

歳入決算額 1,361,845 円
 歳出決算額 538,729 円
 翌年度繰越額 823,116 円 決算剰余

内 訳

1. 歳入

(単位:円)

款	項	目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	備 考
1. 負担金	1. 負担金	1. 負担金 (西宮市)	500,000	500,000	0	西宮市負担金
2. 補助金	1. 補助金	1. 補助金 (国土交通省)	0	0	0	
3. 繰越金	1. 繰越金	1. 繰越金 (前年度繰越金)	800,000	861,845	61,845	前年度繰越金
4. 諸収入	1. 雑入	1. 雑入 (預金利息等)	0	0	0	
計			1,300,000	1,361,845	61,845	

2. 歳出

(単位:円)

款	項	目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B-A)	備 考
1. 運営費	1. 会議費	1. 会議費	700,000	334,781	△ 365,219	報償費 235,600 食糧費 5,431 委託料 75,600 会場使用料 18,150
	2. 事務費	1. 事務費	560,000	203,948	△ 356,052	旅費 118,640 消耗品費 5,201 印刷製本費 35,893 郵便料 38,922 手数料 5,292
2. 事業費	1. 事業費	1. 事業費	0	0	0	
3. 予備費	1. 予備費	1. 予備費	40,000	0	△ 40,000	
計			1,300,000	538,729	△ 761,271	

平成30年度西宮市都市交通会議収支決算は上記のとおりです。

令和元年5月20日

西宮市都市交通会議 会長 石井 登志郎

平成30年度 西宮市都市交通会議運営に係る経費

開催日	会議名	議事	経費	
平成30年 4月10日 (火)	平成29年度 出納監査 (西宮市役所南館)	平成29年度の予算執行における審査会	報償費	12,400
			郵便料	205
			手数料	216
			計	12,821
平成30年 4月16日 (月)	第13回 全体会議 (書面協議)	議案第1号 平成29年度西宮市都市交通会議 決算(案)について	郵便料	4,848
			計	4,848
平成30年 6月1日 (金)	第12回 地域公共 交通分科会 (市民会館)	議案第1号 生瀬地区コミュニティ交通に係る 事業計画の変更について 議案第2号 生瀬地区における地域内フィーダー 系統確保維持計画について	報償費	74,400
			食糧費	2,340
			委託料	22,680
			会場使用料	11,200
			旅費	48,340
			郵便料	6,374
			手数料	1,728
			計	167,062
平成30年 6月29日 (金)	第14回 全体会議 (書面報告)	報告第1号 西宮市都市交通会議委員就任に ついて	郵便料	2,636
			計	2,636
平成30年 11月27日 (火)	公募委員 選考委員会 (西宮市南館)	公募委員を選考する委員会	報償費	12,400
			郵便料	1,076
			手数料	216
			計	13,692
平成30年 12月25日 (火)	第13回 地域公共 交通分科会 (勤労会館)	議案第1号 平成30年度地域公共交通確保維持 改善事業の自己評価について 報告第1号 生瀬地区コミュニティ交通の運行 実績等について 報告第2号 公共交通の利用促進に向けた 取組みについて	報償費	62,000
			食糧費	1,300
			委託料	22,680
			会場使用料	6,950
			旅費	48,540
			印刷製本費	18,181
			郵便料	7,339
			手数料	1,512
計	168,502			
平成31年 3月12日 (火)	第15回 全体会議 (西宮市本庁舎)	議案第1号 平成31年度西宮市都市交通会議の 事業計画及び当初予算について 報告第1号 西宮市総合交通戦略の進捗に ついて 報告第2号 平成30年度さくらやまなみバス事業 について 報告第3号 シェアサイクル利用動向調査に ついて	報償費	74,400
			食糧費	1,791
			委託料	30,240
			旅費	21,760
			印刷製本費	17,712
			郵便料	9,696
			手数料	1,620
			計	157,219
その他共通経費		封筒などの購入費、郵送料など	消耗品費	5,201
			郵便料	6,748
			計	11,949
歳出決算額			計	538,729

平成 30 年度決算についての注記事項

総括

平成 30 年度の歳入決算金額は 1,361,845 円、歳出決算額は 538,729 円であり、差額 823,116 円が決算剰余金として翌年度繰越金の財源となる。

平成 30 年度は対面による会議を 5 回予定していたが、書面会議を 2 回開催し、対面会議が 3 回であったことと、総合交通戦略策定分科会を開催しなかったことから、会議開催に係る経費が当初の計画を下回り、剰余金を残すこととなった。

○歳入について

負担金について

負担金は、第 12 回全体会議（平成 30 年 3 月 26 日開催）にて了承いただいた当初予算に基づき負担金申請を行い、予算金額と同額の 500,000 円を西宮市負担として歳入している。

繰越金について

繰越金は、平成 29 年度決算において生じた決算剰余の金額 861,845 円である。

○歳出について

会議費について

会議費は、有識者及び公募委員への報償費、委員への食糧費、会議録作成等の委託料、会議開催場所の使用料から構成しており、当初予算 700,000 円に対して執行額は、334,781 円となった。予算残額は 365,219 円である。

当初予算の半分程度の執行となったのは、対面による会議を 5 回予定していたが、書面会議を 2 回開催し、対面会議が 3 回であったことと、公募委員選考委員会を 2 回予定していたが、1 回としたことで会議開催に係る経費が少なかったことによる。

事務費について

事務費は、遠方から出席する委員への費用弁償、事前打合せに係る事務局員の旅費、会議資料作成等に使用する消耗品費・印刷製本費、資料送付等に使用する郵便料、各種振込等に使用する手数料から構成しており、当初予算 560,000 円に対して執行額は 203,948 円となった。予算残額は、356,052 円である。

当初予算の半分以下の執行となったのは、会議費と同様の理由であり、対面による会議の開催回数が事業計画より減り、旅費の執行が少なかったことによる。

予備費について

予備費は、会議費及び事務費に不足が生じた際に執行する経費であるが、会議費及び事務費において不足が生じることは無かったため、執行額は 0 円である。

出納監査報告書

平成30年度収支決算書類を監査した結果、相違ないものと認めましたので報告します。

平成31年4月18日

監事 芦田 渉 ●

監事 柴原 祐子 ●